

[H23-5]

研究課題名農作物のセシウム量低減と土壌改良 - 農・畜産業の永続的発展に向けて -

Reduction of Radio Cesium Contamination to Agricultural Products and Soil Improvement for Sustainable Agriculture

学術論文（査読あり）

[1] Hoshino, Y., Komatsuzaki, M., 2018. Vertical distribution of radiocesium affects soil-to-crop transfer coefficient in various tillage systems after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident. Soil and Tillage Research 178, 179-188.

修士論文

[1] 鈴木貴大「溪流生態系における魚類の放射性セシウム移行メカニズムと魚体内のセシウム低減化に関する研究」

[2] Mohammad Ismail MOQBAL「Appropriate compost management using for Fallen Leaves and Methane fermentation residues」

卒業論文

[1] 上野山諒一「帰宅困難地域の森林河川に生息する付着藻類の放射性セシウム量の変動」

国際会議

国内会議

[1] 荻部甚一，中里亮治，田副博文，田中敦．山地河川における福島第一原子力発電所事故由来の放射性ストロンチウムの分布調査．日本水環境学会第 52 回年次大会．

[2] 荻部甚一，鈴木貴大，川上拓磨，PARK SOEUN，上田仁，中里亮治，鈴木仁根，加藤健一，田副博文，田中敦．請戸川流域における福島第一原子力発電所事故由来の放射性ストロンチウムの分布．第 6 回 環境放射能除染研究発表会．

[3] 中里亮治．帰還困難区域の山地溪流に生息するイワナ・ヤマメの放射性セシウム濃度の推移について．公開シンポジウム 霞ヶ浦流域研究 2018．

[4] 中里亮治，鈴木貴大，上田仁，川上拓磨，PARK SOEUN，荻部甚一，鈴木仁根，加藤健一．空間線量率の異なる複数の森林河川における溪流魚の放射性セシウム濃度とその蓄積速度について．第 6 回 環境放射能除染研究発表会．

[5] 中里亮治，鈴木貴大，上田仁，川上拓磨，Park Soeun，上野山諒一，櫛井優志，荻部甚一，鈴木仁根，加藤健一．避難指示区域内の山地河川に生息する溪流魚の放射性セシウム濃度の推移について．日本水環境学会第 52 回年次大会．

[6] 鈴木貴大，中里亮治，上田仁，荻部甚一．活魚測定法を用いた溪流魚の給餌飼育における放射性セシウムの取り込み・排出のモニタリングと魚体内のセシウム低減化法に関する研究．日本水環境学会第 52 回年次大会．

[H23-5]

会.

[7] 鈴木貴大, 中里亮治, 上田仁, 苅部甚一. 活魚測定法を用いた溪流魚の給餌飼育における放射性セシウムの取り込み・排出のモニタリングと魚体内のセシウム低減化法に関する研究. 公開シンポジウム 霞ヶ浦流域研究 2018.

[8] 上野山諒一, 中里亮治, 苅部甚一, 上田仁, 鈴木貴大, 川上拓磨, Park Soeun. 帰宅困難地域の森林河川に生息する付着藻類の放射性セシウム量の季節変化. 公開シンポジウム 霞ヶ浦流域研究 2018.

[9] Peiran Li・Yingting Gong・Masakazu Komatsuzaki. Long-term monitoring of radiocesium in soil and crops with different tillage and cover crop managements. 日本農作業学会春季大会. 2018.